

R6 年秋季例大祭奉納行事に関する本当屋寄り（第 3 回）の結果

日時： R6 年 5 月 1 2 日（日）10 時～

場所： 大坪常会集会所

出席： 上里（健）、木本、末國（栄）、末國（富）、竹本、中田（真）、中田（猛）、成清、坊田、松本、吉崎

検討事項

1. 前回会合の結果

資料あり ← 資料（第 2 回の結果）を配布した。

上里（保）、杉本、末國（征）、吉崎各氏には配布済み。

2. 全体日程の見直しと追加

資料-1 ← 内容を末國（富）が説明した。

成清総代と末國行事頭領が打合せ（4 月 30 日）し、その内容も記入（太字）した。

3. 神前御供え物

去年の瀬谷当屋の内容が分かった。資料-2 ← 資料を配布して説明した。

前夜祭の金の御幣行事を集会所で行っており、その時のお供えは不明

大祭のときの神前料理を祇園に発注して備えており、その内容も不明

→「神前御供え物」の内容は担当（中田（真））に引き継がれた。

4. 各担当からの経過報告

役割表の作成担当：10 月 9 日までには完成させる必要あり。

当屋寄り担当：

注連縄ワラほぐし・絢い担当：

胴卸し・練習担当：

幟立て・注連縄張り・控室等の設置担当：

神前供え物担当：

賄い担当：

→ 各担当からの発言や説明はなかった。

→ 坊田会計から予算案が文書で示された。

各戸負担要請額（本当屋 1 万円、他常会 4 千円）について今後の検討が必要

5. 今回、決めておきたいこと

太鼓バチ飾りなどの貼り換え作業の日程

→ 太鼓バチは飾りの状態が良い物多数が見つかったので作業の必要なしと判断

→ ただし、悪魔祓い団扇などについては貼り換えが必要で作業が必要で。この作業日程は決めていない。

その他の決定事項 （資料- 1 の行事計画表の順に記載）

①太鼓の予約

成清氏：青河からの借用は可能で1張当たり3千円。胴打ちの子供の人数は6月22日にアンケートの集約があるので把握できる。

②注連縄ワラほぐし作業

ワラ保管庫の使用料：支払うことで成清氏に金額等を一任した。

大注連縄作り：ワラは叩いてしなやかにする必要がある。どういう風にしてやるか今後調べていく必要あり。三共リースで借りたローラーにかけたとの話あり。

③楽打ちの練習

練習場所（一場木工）に謝礼を払うことにし、額は坊田氏に一任することにした。

（以上）